

活動内容：ヨーロッパ基層文化の学際的研究部門

2013年度

2014年3月15日(土) 39号館第7会議室

【共催】研究会「西欧中世のキリスト教世界と迫害社会の形成」

図師宣忠「中世南フランスにおける異端審問と「迫害社会」—「カタリ派」をめぐる攻防の行方—」

成川岳大「中世北欧における「まじない(妖術)師」イメージの変容—「迫害社会」的価値観の受容?」

鈴木喜晴「迫害」か「自治」か?中世後期の托鉢修道会における会内規律の維持と介入」

*早稲田大学高等研究所セミナーシリーズ「比較文明史」、科研基盤(A)「中近世キリスト教世界の多元性とグローバル・ヒストリーへの視角」との共催

2014年度

2014年4月26日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 33号館第1会議室

【後援】「中世ヨーロッパの聖史劇をめぐる」

杉山博昭「奇跡、凶像、上演—15世紀フィレンツェの聖史劇」

黒岩卓「アルヌール・グレバン作『受難の聖史劇』諸写本におけるテキストの異同:H写本およびG写本の例」

2014年7月5日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 39号館第美術実習室

【共催】「中近世ヨーロッパの宗教と社会」

勝谷祐子「サン・ボネ・ル・シャトー参事会聖堂クリュプト壁画(フランス、ロワール)の作品注をめぐる」

高津美和「フランチェスコ・ブルラマッキと「異端の都市」ルッカ:近世イタリア都市の政治と宗教をめぐる—」考察」

2014年9月27日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 39号館 2219教室

【共催】シンポジウム「宗教の衝突、和解と融合:その歴史的・美術史的考察—スペイン、ラテンアメリカ、日本の各視座から—」

大高保二郎「衝突と融合による美術的な変貌」

関哲行「中近世スペインにおける三つの一神教の対立と共存」

岡田裕成「聖母、征服者、先住民首長—アンデスにおける聖像受容の政治学—」

小島由枝「西欧カトリック改革美術とキリシタン美術—聖像の受容と変容をめぐって—」

2014 年 10 月 11 日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 39 号館第 10 会議室

【共催】研究会「中世地中海世界の聖人と聖性をめぐって」

木村容子「中世末期における聖性の収集・記録・伝達-フランシスコ会厳修派を中心に—」

辻明日香「マムルーク朝期コプト教における聖人崇敬」

2014 年 11 月 8 日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 39 号館第 7 会議室

【後援】早稲田大学プロジェクト研究所ヨーロッパ中世・ルネッサンス研究所 第 17 回研究会

深田麻里亜「コンスタンティヌスの間」における教皇クレメンス 7 世の肖像と標章」

渡邊裕一「森林、河川、紛争解決—帝国都市アウクスブルクの史料から」

2015 年 1 月 10 日(土) 早稲田大学戸山キャンパス 39 号館第 7 会議室

【後援】早稲田大学高等研究所セミナーシリーズ「新しい世界史像の可能性」

研究会「中世西地中海地域における知とモノの相互交流」

野口舞子「ムラービト朝期マグリブ・アンダルスのイスラーム知識人」

高橋謙公「中世後期シチリア王国の地中海政策-13 世紀の港湾管理 Mag.Portulanus・Procurator を中心に—」

2015 年 3 月 14 日(水)早稲田大学戸山キャンパス 39 号館第 7 会議室

【主催】「9-10 世紀のビザンツと周辺の世界」

岸田菜摘「フォティオスのシスマ(861-880)から見る九世紀キリスト教世界の一体性と分裂—ブルガリア教会の帰属問題を中心に—」

仲田公輔「書簡・編纂書による 9-10 世紀ビザンツのアルメニア観」

2015 年度

2015 年 4 月 18 日(土)

【共催】研究会「ゴシック期ヨーロッパにおける知と芸術」

佐藤ヴェスイエール五郎「トラヴェールの作品校訂に関する問題:ペラン・ダンジクールの例(13 世紀半ば)」

武田啓佑「調和をもたらす王」と音楽の隠喩:リチャード 2 世治下のイングランドにおける君主鑑と王権」

若松功一郎「エックハルト思想における〈中間のもの〉(medium)概念と〈離脱〉」

2015 年 11 月 7 日(土)

【共催】研究会「中近世ヨーロッパにおける聖職者と民衆の対話-伝統と革新」

赤江雄一「イングランド農民反乱におけるジョン・ボールの「説教」再考」

久保田静香「イエズス会のレトリック教育とプロギウムナスマタ(予備練習)の伝統-デカルト『方法序説』から出発して」

2016 年度

2016 年 6 月 25 日(土) 早稲田大学 36 号館 682 教室

【共催】研究会

*プロジェクト研究所「ヨーロッパ中世・ルネサンス研究所」共催

林賢治「12 世紀ヒルザウ系修道院の知的ネットワーク-書物の移動、人の移動-」

影山緑子「ユマニストによる権威の再構築-アラン・シャルチエの対比列举をめぐって-」

2016 年 9 月 17 日(土) 早稲田大学 33 号館第 1 会議室

【共催】国際シンポジウム

* プロジェクト研究所「ヨーロッパ中世・ルネサンス研究所」、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業共催 テーマ:「中世・ルネサンス期のイタリア政治思想への新しい視角」

New Perspectives on the Political Thought of Medieval and Renaissance Italy

司会・趣旨説明: 甚野尚志

報告: テオドロ・カティニス “Platonism and Its Enemies in the Political Philosophy of the Italian Renaissance”

石黒盛久 “From Machiavelli to Botero – La ragion di Stato (1589) and
Principal Characters of Italian Political Philosophy in the late 16th Century”

コメント：根占献一、皆川卓

2016 年 11 月 5 日(土) 早稲田大学 33 号館第 10 会議室

【共催】研究会

* プロジェクト研究所「ヨーロッパ中世・ルネサンス研究所」共催

テーマ「知の集積、発信拠点としての近世スイス」

報告：雪嶋宏一「書誌学の源泉、コンラート・ゲスナー『万有書誌』」

パトリック・シュウェマー「ツヴィングリの和訳聖書」

2017 年 3 月 28 日(火) 早稲田大学 39 号館第 7 会議室

【共催】研究会

* 高等研究所セミナーシリーズ「新しい世界史の可能性」共催

報告：小林亜沙美「教皇庁の代理人裁判権の実態」

松森奈津子「反マキアヴェリズムにみる『有用な統治』と『善き信仰』－
ボテロ、スアレス、リバデネイラを中心に」

2017 年度

2017 年 6 月 24 日（土）早稲田大学 39 号館美術史実習室

【後援】ヨーロッパ中世・ルネサンス研究所第 23 回研究会

*ヨーロッパ中世・ルネサンス研究所主催

全体のテーマ「聖書解釈と信仰実践」

報告：毛塚実江子（共立女子大学非常勤講師）「10 世紀イベリア半島における
写本挿絵の刷新と諸問題」

鈴木喜晴（早稲田大学本庄高等学院非常勤講師）「14 世紀後半における嚴
修化と反一托鉢修道会」

2017 年 7 月 15 日（土）早稲田大学 39 号館第 7 会議室

【共催】ワークショップ「朝河貫一の教育活動」

*私立大学戦略的研究基盤支援事業「近代日本の人文学と東アジア文化圏—東
アジアにおける人文学の危機と再生—」主催

司会：海老澤衷（早稲田大学文学学術院教授）

報告1：中村治子（イエール大学東アジア図書館専門司書）「朝河貫一の講義
科目の分析とイエール大学」

報告2：甚野尚志（早稲田大学文学学術院教授）「朝河貫一の西洋中世史の研
究と教育活動」

コメンテーター：増井由紀美（敬愛大学国際学部教授）

2017年9月30日（土） 早稲田大学39号館第7会議室

【後援】早稲田大学高等研究所「比較文明史」セミナーシリーズ「中世キリス
ト教世界の多元性とグローバル・ヒストリーへの視覚」研究会

*「早稲田大学高等研究所「比較文明史」セミナーシリーズ—中近世キリス
ト教世界の多元性とグローバル・ヒストリーへの視角—」「早稲田大学ヨーロ
ッパ中世ルネサンス研究所」共催

テーマ：「宗教改革期の図像」趣旨説明 甚野尚志(早稲田大学文学学術院教授)

報告1：高津秀之（東京経済大学経済学部専任講師）「100年後の「アウクスブ
ルクの信仰告白」—1630年の宗教改革のプロパガンダー—」

報告2：冬木ひろみ（早稲田大学文学学術院教授）「16世紀後半から17世紀の
イギリスにおける宗教とエンブレムの関係」

報告3：松原典子（上智大学外国語学部教授）「対抗宗教改革期のスペインに
おける宗教図像」

2018年1月27日（土） 早稲田大学39号館第7会議室

【主催】ワークショップ「朝河貫一の東アジア研究」

*私立大学戦略的研究基盤支援事業「近代日本の人文学と東アジア文化圏—東
アジアにおける人文学の危機と再生—」主催

司会：甚野尚志（早稲田大学文学学術院教授）

報告1：武藤秀太郎（新潟大学経済学部准教授）「朝河貫一と中国歴史学—服
部宇之吉との関連を中心に—」

報告2：松谷有美子（清泉女子大学附属図書館司書）「シュワブ艦長書簡類に
みる朝河貫一のイエール大学図書館のための日本資料収集」

コメント：海老澤衷（早稲田大学文学学術院教授）